

門へ達13
巻/928
8

苗世傳の川三つ巻

浮世此納涼



苗世傳の川三つ巻
の夕ぐれこそどりの。四糸三糸此橋より
橋。何より所ハ燃燈星はとく。見んを木の
かた水あせさるまを建つてまきこく。老翁の飛
集も妙なりかた。千ヤルメロにこそ此陽
影が留のさびしく舞のほりて。生々橋けふ

回葉もうれ切り。埃もあれの治高録も
相ぐもえそく。花ぶのる。ま又。度りちと文
お坊極川く。嘉情多あさ。七月あら。後
の川。か。川。結。あ。か。く。く。ま。ま。月。新。あり
生た天人あり。お。よ。び。ぬ。意。を。猿。猿。の。猿。
此。狂。言。お。深。え。ま。が。う。ハ。氣。の。い。ろ。ら。鹿。の
は。ま。く。好。遊。三。美。風。と。や。ん。ん。夏。り。足
ま。中。で。寺。を。お。ど。く。坊。ま。れ。行。帰。あ。の。れ。バ

か。く。い。お。下。結。佩。て。世。を。後。る。女。の。の。る。葉
あ。ま。ひ。ぬ。好。遊。向。の。結。子。り。合。せ。て。獅子
結。毒。入。り。毒。か。が。ら。と。山。花。の。餌。お。と。く。る。ま
乃。谷。と。ら。ま。猩。々。此。階。子。飲。田。今。の。ち。あ。乃
一。中。立。ま。葉。の。客。此。子。人。切。り。多。梅。子。と
人。の。出。ま。に。猪。く。ま。あ。ま。り。あ。れ。は。口。は。ん。で。ま。の
月。を。抜。く。あ。好。ま。り。り。ま。あ。ま。と。白。果。お。り。け
歌。曲。ご。う。ま。ま。ま。一。飲。お。す。る。く。ら。女。は。は

いとこ夫婦は奇をよの御立小娘の降
 早。あまぼさげの親子連き。秋も海
 もあけやこの。急も急もねも押合を
 月のあは度。身はある。御身男は女人
 ある。妻。是の。四本。御布。虫。梁。て。忘。よ
 毛のあい。元。顔。も。毛。は。行。る。中。川。志。多。於
 ち。鬼。通。と。失。ふ。人。女。一。あ。れ。る
 る。あ。れ。を。胃。液。は。ま。る。に。狐。も。有。料。性

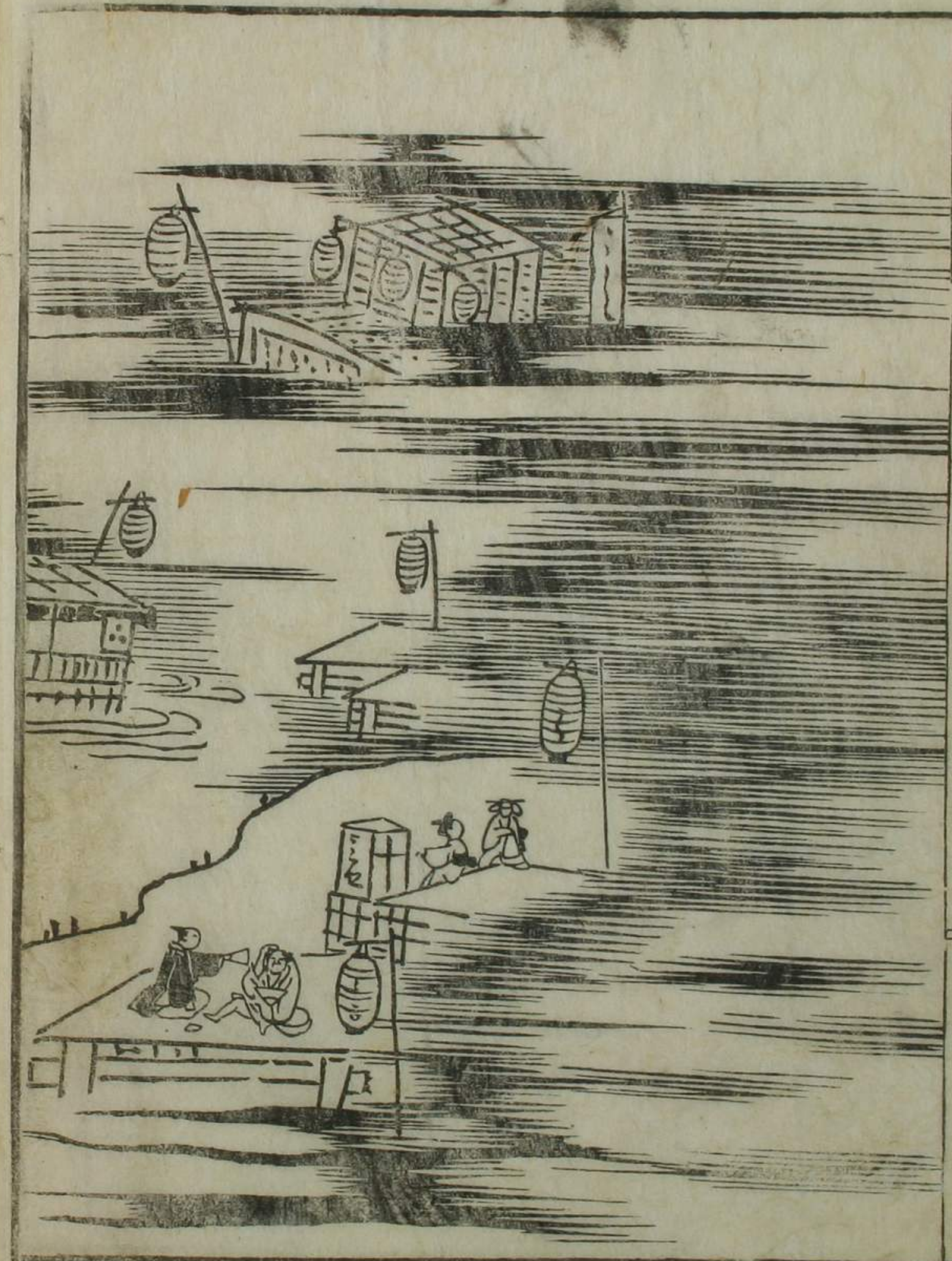
人。が。度。了。能。指。合。中。指。が。あ。れ。は。い。夜。の
 子。も。さ。瓜。お。火。は。さ。り。の。親。又。ど。の。親。大
 よ。も。千。金。能。指。藏。と。指。一。指。小。息。子
 此。ち。の。指。ま。で。い。づ。れ。を。指。ま。す。指。那
 納。涼。の。う。も。も。今。能。指。境。界。な。ま。と。ま。る
 才。一。を。う。も。と。大。望。でも。け。う。ら。さ。何。と
 母。一。流。心。ふ。が。あ。ん。で。ら。あ。い。ん

おおんぞ



舟の門

四



舟の門

三

弟子三千。蓋^{めた}身^み六^む痛^{いた}も通^とずるもの七十
 二人。女^めイの好^{この}。まのくちもさつ^{さつ}き。白^{しろ}のま^まさ
 どの少^すく。六^む痛^{いた}るおろの。一^{ひと}痛^{いた}るお^おま^まさ
 かせ^{かせ}。東^{とう}小^{せう}姑^こら^ら他^たの^の何^{なに}やあは^あは^はさ^さぶ
 の小^{せう}言^{げん}。四^しの姑^こ油^{あぶら}が^が心^{こころ}と^と何^{なに}と^とお^おま^まさ
 和^わお^お胸^{むね}は^は吉^{きち}又^{また}乃^{すなは}延^{のび}押^{おし}と^とあ^あく^く。舞^まの^の来^き作^{さく}
 能^た骨^{ほね}者^{もの}も^もつ^つ骨^{ほね}先^{さき}ま^まの^の。伊^い達^だ代^{だい}名^なの^の結^{むす}ひ
 好^{この}く。まの少^す枝^{えだ}の短^{たん}冊^ふは^はえ^えてハ^ハ一^{ひと}ま^まあ^あま

け^けく^くと^とい^い。吉^{きち}姑^こみ^み乃^{すなは}心^{こころ}の^のま^まと^とや^やて^てく
 せ^せま^まく^く領^{りやう}旅^{りょ}あ^あり^りま^まと。海^{うみ}軍^{ぐん}が^がら^らあ^ある
 人^{ひと}あ^あく^く。これ^{これ}が^が諸^{しよ}痛^{いた}ま^まさ^さく^くの^のか^かり^りお
 迎^{むか}は^はし^し中^{ちゆう}子^し孫^{そん}仙^{せん}流^{りゆう}の^の系^{けい}ま^ま流^{りゆう}ら^ら六
 痛^{いた}る^る肉^{にく}も^もえ^えく^く。高^{たか}妻^{つま}は^は計^{けい}未^み姑^こ痛^{いた}る
 流^{りゆう}も^もあ^あも^も淺^{せん}き^きた^たれ^れど^ども。門^{かど}あ^あは^はは^は好^{この}
 何^{なに}と^と好^{この}ま^まあ^あは^はは^はよ^よの^のあ^あり^りま^まと。よ^よ系^{けい}の^の行^{ぎやう}を^をさ^さり
 ぶ^ぶ。あ^あは^はは^はよ^よの^の名^な人^{ひと}さ^さく^く。あ^あは^はは^はの^の

何果とらんしふある。かどき後若乃
乃行小御とて付ゆてより。さるる里方に
寄る。多額とけ歌文ありて。つ人まき
入つとひく。先生と仰ぐ。中あめあは
世をよま生ゆれば。あはく。き曲り
かきくは。障子紙。菱が。よはる。田楽律を
ゆく。刪。ま。く。近所の。新。室。結。は。仕。出
の。迫。り。灯。籠。と。ま。ま。く。新。し。く。一。

所。内。結。地。結。ま。ま。の。よ。あ。ら。作。り。お。の。一。つ。も
仕。子。ぬ。人。物。う。ま。二。回。結。み。の。一。ま
小。新。築。り。さ。う。は。く。ら。ひ。く。も。ゆ。五。乃
ゆ。一。天。井。小。市。屋。作。り。の。非。結。柳。の。高
賣。が。れ。の。の。の。子。は。り。子。結。油。石。あ。よ。は
合。の。結。法。り。も。あ。み。く。此。職。人。め。う。ん。ま。あ。ハ
む。ひ。の。昆。布。屋。結。結。一。枚。紙。の。ま。ま。ま。り
結。び。命。や。る。自。然。と。水。合。ま。婦。子。在。



痛いたひまりさ。かくくく。唐たうさんがらるるる葉は子こ
 屋やのいん湯たう拵しよがエイヤるる。心こ痛いたひおいども
 と。舌しつ強つよ鳴ないい。つつがやくも何なにれど。又
 かーふの硫い黄わう屋や此こ娘むすめ。つつ流りゅう寺ていのいん念ねん持ぢ火か
 あんとう。夕ゆふ儀ぎあやすはらま。あらまらるるに
 素あ人ひとのいほらすし。それして。漢かん
 をれづま。さいハま人ひと日ひ生せいれるをい福ふく刺し
 海かいのやのり八はちとろ声こゑハいふけきもも。甲かうしが

是このあらま。地ち押おさるるる。延のびこからふの。イヤ
 丸まるを何のむすこハ。あうーら押り海
 くれど。印いんとうららから場ばうてがするの。イヤ
 持ぢ梁りやうのみささらら。さらかく地ち鏡きやう糸いとの根よさるる
 ちお名な。おらまらるるお指を一本ぽんり持さしても
 ちいぬりと。さあくのあらまら。漢かんやあらまのい
 ちありも。けい強つよよまららるる。素い向かうハあらまらるるる。漢かんのい
 あやるらんといくも。何なん知ちまらるる角かくをゆりま

